

| 部課名 | | 町田市民病院事務部総務課 | | | | | | | | | | |
|------------|-----------------|---|--|--|--------------------------------|----------|-----------|--------|--------|--|--------------------|----|
| 課の使命 | | 職員が働きやすく魅力ある環境を整備・充実させることで、地域の医療を支える拠点病院として、市民に安全で質の高い心のこもった医療を提供します。 | | | | | | | | | | |
| 実行計画(年度目標) | | | | | | | | | | | | |
| 年度目標設定 | | | | | | | | | | | | |
| 順位 | 計画 類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗 状況 | 中間確認 | | 年度未確認 | | | |
| | | | | | | | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | | 目標値に 対する 実績値 | 評価 |
| 1 | 経営 改革 プラン | 医師の働き方 改革の推進 | ①医師の働き方改革検討プロジェクトチーム、及び医療職の負担軽減委員会において、医師の負担軽減に資するタスクシェア・シフトを検討、推進します。 ②前年度の休暇取得5日未満の医師本人及び所属長に対して、各月0.5日以上以上の休暇取得を依頼します。また、取得状況を毎月確認し取得5日未満の医師本人及び所属長に休暇取得を促します。 | ①特例水準対象医師数 ②5日以上有給休暇取得率(医師) ※特例水準対象医師 医療機関勤務環境評価センターの審査を基に、東京都から認定を受けた医師です。認定を受けた医師は年1,860時間まで時間外労働が認められます。 | ①特例水準対象医師数:6人 ②100% | | | | | | | |
| 2 | 個別 計画 | 働きやすい職場環境の創出 (ハラスメント対策) | ①セクシャルハラスメントに対する意識向上のため、ストレスチェックの結果に基づく管理職への説明会を行います。 ②パワーハラスメントに対する意識向上のため、ストレスチェックの結果に基づく管理職への説明会を行うほか、職員向けの研修を開催します。 | ①②ストレスチェック(ハラスメント項目)による不 快行為がない割合 | ①セクハラ: 92% ②パワハラ: 77% | | | | | | | |
| 3 | 事務 事業 見直し | デジタル技術 を活用した業務 効率化の推進 | 勤怠管理システムを更新することにより、紙申請していた時間外管理簿等を電子申請に切り替えます。そのことにより、業務の効率化・ペーパーレス化を進めます。 また、会計年度任用職員採用事務においてGraffer(インターネット申請フォーム)を活用した受験申込手続を実施します。 | 新規に電子化した業務 件数 | 3件 | | | | | | | |
| 4 | 人材 育成 | 「市民志向」 | 扶養申請手続きや年末調整などの問い合わせの多い窓口業務の効率化・平準化を目指し、課内研修会を実施します。 課員間で知識や業務フローの共有を行い、全員の窓口での対応力を向上させます。 | 業務効率化・平準化のため の課内研修会開催回 数 | 2回 | | | | | | | |

| 部課名 | | 町田市民病院事務部施設用度課 | | | | | | | | | |
|------------|-----------------|--|--|------------------------------|---|----------|-----------|--------|--------|--------------------|--------|
| 課の使命 | | <ul style="list-style-type: none"> ・患者が安心して診察を受けられるように、施設の快適性や利便性を向上させます。 ・医療機器、薬品、診療材料の調達等について、業者間競争を促進し、経費削減に努めます。 | | | | | | | | | |
| 実行計画(年度目標) | | | | | | | | | | | |
| 年度目標設定 | | | | | | | | | | | |
| 順位 | 計画 類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗 状況 | 中間確認 | | 年度未確認 | | |
| | | | | | | | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に 対する 実績値 | 評 価 |
| 1 | 個別 計画 | 材料費の削減 | ①診療材料委員会での提案による診療材料の共同購入および安価な商品への切替の推進を行います。 ②薬品の調達にあたっては薬剤科と連携しながらベンチマークを活用した価格交渉を行います。 | ①診療材料費の削減額 ②薬品の値引率 | ①600万円 ②13.4%以上 | | | | | | |
| 2 | 個別 計画 | 高額医療機器等の更新 | ①安定した医療提供体制を確保するため、耐用年数を経過し修理不能な医療機器を高額医療機器更新計画等に基づき、2025年度は以下の機器の更新を予定しています。 ・生化学自動分析装置 ・眼底カメラ ②故障頻度や保守対応の状況を照らし合わせ、更新計画の見直しを行います。 | ①更新件数 ②計画の見直し | ①2件 ②完了 | | | | | | |
| 3 | 事務 事業 見直し | 「ゼロカーボンシティまちだ」に向けた取組 | ごみの乾熱減菌減量装置を導入し、ごみの量を削減することで、トラック運搬回数等の削減を図り、温室効果ガス排出量の削減に取り組みます。 | 感染性廃棄物削減量 | 43,800kg/年削減(2024年度比30%削減) (146,000kg/年×30%) | | | | | | |
| 4 | 個別 計画 | 情報システムの更新および導入 | 病院情報システムの更新及び導入を実施します。 ・NICUシステム更新 ・分娩監視システム更新 ・次期病院情報システム更新に向けた調達要件整理及び現場ヒアリングを実施します。 | ①システム更新件数 ②調達要件整理や現場ヒアリング | ①2件 ②完了 | | | | | | |
| 5 | 人材 育成 | 「チャレンジ志向」に向けた取組 | 外部講習会、研修、セミナー等への参加により、職員の能力向上を図り、自ら成長する職員を育成します。 | 外部講習会、研修、セミナー等への参加回数 | 18回以上の参加 | | | | | | |

| 部課名 | | 市民病院事務部医事課 | | | | | | | | | | |
|------------|-----------------|---|---|--|-------------------------|----------|-----------|--------|--------|--------------------|----------|-------|
| 課の使命 | | <ul style="list-style-type: none"> 適正な診療報酬請求を行うとともに、市民病院の持つ診療機能に見合った施設基準や加算等の取得を進め、医療収益の増収を図ります。 ICTを活用し医療の質・安全性・信頼性の向上、業務の負担軽減・効率化、患者中心の医療サービスの向上を目指します。 急性期病院、二次医療機関、紹介受診重点医療機関としての機能を発揮するため、地域医療支援センターと連携し、地域の医療機関と機能分担を行うことで、質の高い医療サービスを安定的に提供します。 | | | | | | | | | | |
| 実行計画(年度目標) | | | | | | | | | | | | |
| 年度目標設定 | | | | | | 中間確認 | | 年度末確認 | | | | |
| 順位 | 計画 類型 | 取組項目 | 具体的な活動内容 | 指標 | 目標値 | 進捗 状況 | 上半期の状況や評価 | 下半期の予定 | 1年間の総括 | 目標値に 対する 実績値 | 評価 視点 | 課題と対応 |
| 1 | 個別 計画 | 医療収益の確保 | <ul style="list-style-type: none"> 査定情報の分析業務の効率化を図ることで、より効果的な査定対策体制を構築し、査定削減に取り組みます。 督促強化や外部委託を行い、過年度分未収金残高を削減します。 | ①レセプト査定率 ②過年度分未収金残高 | ①0.20% ②5,500千円 | | | | | | | |
| 2 | 事務 事業 見直し | ICTの活用 | <ul style="list-style-type: none"> マイナンバーカード認証機を増設し、保険証確認業務の効率化を図ります。 電子処方せんの導入について検討を行います。 | ①マイナンバーカード認証機設置台数 ②関係部署との導入スケジュール及び運用案を作成 | ①9台 ②作成 | | | | | | | |
| 3 | 人材 育成 | 「チャレンジ志向」/「チームワーク志向」 | <ul style="list-style-type: none"> 外部研修参加者による課内への報告会を実施します。 学習会を実施し、業務効率化と課内連携強化を図ります。 研修報告会や情報の共有を行い、職員の業務スキルの向上を目指します。 | ①外部研修参加回数 ②学習会開催回数 ③スキルの向上 | ①4回 ②4回 ③継続実施 | | | | | | | |
| 4 | 個別 計画 | 機能分化と医療連携の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 患者や地域の医療機関に紹介受診について周知を行います。また、地域の医療機関と情報交換を行います。 連携強化に向け、病病連携交流会を開催します。 | ①紹介率 ②逆紹介率 ③病病連携交流会の開催 | ①85.0% ②69.0% ③2回 | | | | | | | |
| 5 | 個別 計画 | 救急医療の充実 | 地域の患者が適切に受診できるよう救急医療の充実に努めます。 | 救急応需率 | 65.0% | | | | | | | |